

2026 年 9 月 18 日

各 位

大 阪 市 中 央 区 瓦 町 三 丁 目 5 番 7 号
株 式 会 社 ア ド バ ン ス ク リ エ イ ト
代 表 取 締 役 社 長 濱 田 佳 治
(コード番号：8798 東証プライム、福証、札証)
(連絡先) 執行役員 総合企画部長 曾我 啓介
電話 06-6204-1193

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2026 年 9 月期第 3 四半期（2026 年 4 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）の連結決算において、特別損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失について

当社は、2026 年 8 月 14 日付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、当社及び広告代理店事業を行う当社の完全子会社である株式会社保険市場における過年度の一部の広告取引、ソフトウェアの資産計上等において、不適切な会計処理が行われていた疑義が発覚したことを受け、第三者委員会による調査を進めておりましたところ、2026 年 7 月 31 日付で第三者委員会より調査報告書を受領いたしました。また、第三者委員会の調査結果を受けて過年度決算の訂正を行いました。

当該調査費用及び過年度決算の訂正に要する費用は、2026 年 8 月 14 日付「特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、同日時点で約 524 百万円を見込んでおり、2026 年 9 月期第 3 四半期決算以降において特別損失に計上する予定としておりましたところ、当社は、2026 年 9 月期第 3 四半期の連結決算において、当該調査に係る特別調査費用 274,537 千円及び過年度訂正に伴う費用 3,526 千円を特別損失に計上いたしました。なお、金額は現在精査中ではありますが、2026 年 9 月期決算においても当該調査費用及び過年度決算の訂正に要する費用を特別損失に計上することを予定しております。

また、固定資産の収益性の低下等に伴う減損損失 205,978 千円、債務保証損失引当金繰入額 23,018 千円、賃貸借契約解約損 22,167 千円及びリース解約損 4,032 千円を特別損失に計上いたしました。

2. 業績に与える影響

上記の特別損失の計上による業績への影響につきましては、2026 年 9 月 18 日付「2026 年 9 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上